



日本モーツァルト協会

第562回 演奏会

創立60周年記念シリーズ

奇跡のピアノ・デュオ

2014

11/11 火 開演 18:45
開場 18:15

会場:津田ホール(千駄ヶ谷)

Program

幻想曲 へ短調 D940(シューベルト)
Schubert: Fantasie in f D940

四手のためのピアノ・ソナタ ハ長調 K521
Sonate in C für Klavier zu vier Händen K521

2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K448(375a)
Sonate in D für zwei Klaviere K448(375a)

※やむを得ない事情により出演者・曲目を変更する場合がございますので、ご了承ください。

Ticket 全自由席

一般 5,000円 / 学生 2,000円 / 会員無料

取り扱い ※公演の3ヶ月前から発売

- 津田ホールチケットセンター 03-5355-1299(平日)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
- 日本モーツァルト協会 03-5467-0626(平日)

※学生券は日本モーツァルト協会のみ取り扱い



デュオ・アマル Duo Amal

ビシャラ・ハロニ Bishara Haroni (ピアノ)

ヤロン・コールベルク Yaron Kohlberg (ピアノ)

パレスチナ出身のビシャラ・ハロニとイスラエル出身のヤロン・コールベルクは、2008年にオスロのオペラハウスで行われた平和コンサートで共演し、大成功を収める。それがきっかけとなり2011年に“デュオ・アマル”を結成。“アマル”とはアラビア語で“希望”を意味し、“最高の演奏は政治や国家の壁を越える”という信念のもと、世界各国でリサイタルを開催し、聴衆に感動と興奮をもたらしている。高い演奏技術と力強いメッセージ、またバロックから現代曲(イスラエル人、パレスチナ人作曲家の委嘱作品も含まれる)までの幅広いレパートリーにより、国際的に認められ、評価を得ている。パレンボイム、メータ、ラトル、マゼールをはじめとする多くの巨匠、ベルリンフィルなどの著名なオーケストラとの共演を果たし、躍進を続けている。昨年12月に待望のデビューCDを発売。彼らの演奏はユーモアに富み、また細部まで行き届いた極めて厳密な考察を備えており、世界のクラシック音楽シーンにおいて、いま最も注目される存在である。

今後の演奏会

第563回 ～ピアノ四重奏曲の幕開け～

12月15日(月)開演18:45 東京文化会館小ホール
フォーレ四重奏団
ピアノ四重奏曲ト短調 K478、同 変ホ長調 K493、
ピアノと管楽のための五重奏曲 変ホ長調 K452
(ピアノ四重奏版)

第564回 ～シンフォニア・コンチェルタンテ～

1月29日(木)開演18:45 東京文化会館小ホール
寺神戸 亮(ヴァイオリン・指揮)、原田 陽(ヴァイオリン)、
レ・ボレアード
ヴァイオリンとヴァイオラのための協奏交響曲 変ホ長調
K364(320d)、ヴァイオリン協奏曲 第2番 ニ長調 K211



特定非営利活動法人 日本モーツァルト協会 <http://www.mozart.or.jp/>

〒150-0011 東京都渋谷区東1-4-1-307 【TEL】 03-5467-0626 【FAX】 03-5467-0466 【e-mail】 info@mozart.or.jp